

# 延べ観光客数は6.5%増の2084万人

## 鳥取県 平成30年観光客入込動態調査結果

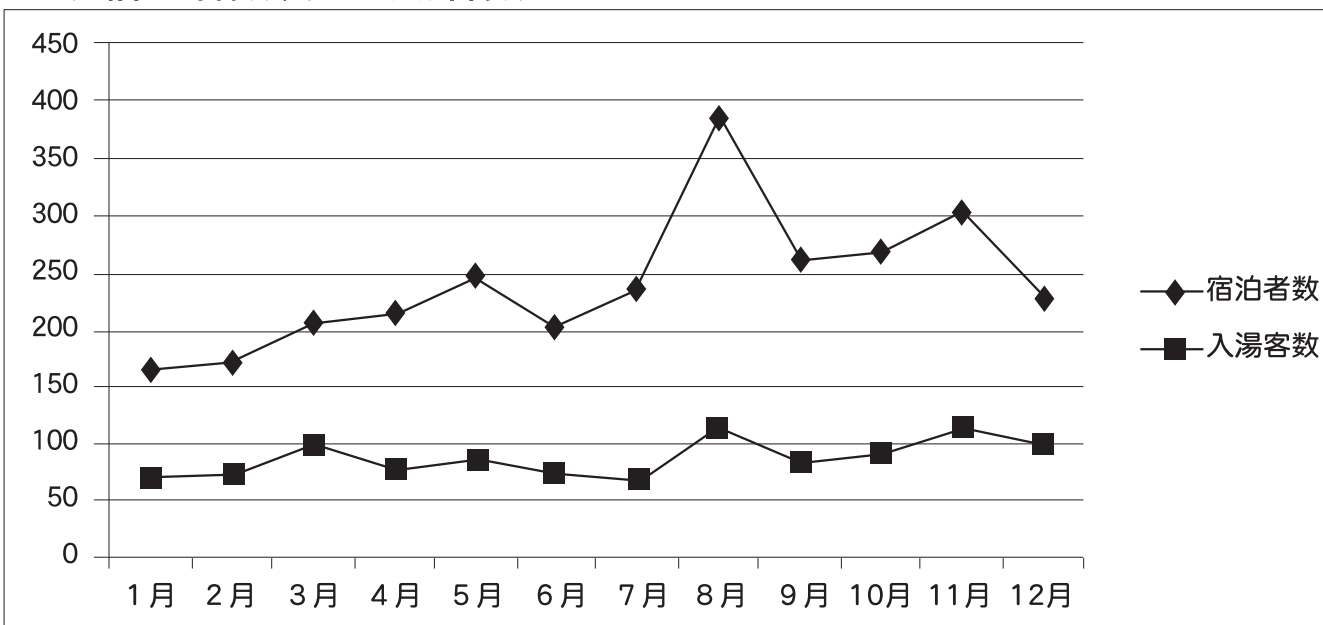
### 地域別観光入込客数(実人数)

広域エリア名	平成30年		平成29年		前年(平成29年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
鳥取砂丘・いなば温泉郷周辺	2,685	27.8	2,630	27.5	55	2.1
浦富海岸・岩井温泉周辺	443	4.6	449	4.7	▲6	▲1.3
八頭周辺	758	7.9	679	7.1	79	11.6
とっとり梨の花温泉郷周辺	1,166	12.1	1,265	13.3	▲99	▲7.8
東伯耆周辺	595	6.2	592	6.2	3	0.5
米子・皆生温泉周辺	988	10.2	1,095	11.5	▲107	▲9.8
境港周辺	1,785	18.5	1,552	16.3	233	15.0
大山周辺	1,070	11.1	1,111	11.6	▲41	▲3.7
奥日野周辺	156	1.6	170	1.8	▲14	▲8.2
合計	9,646	100.0	9,543	100.0	103	1.1

### 温泉地入湯客数

温泉地名	平成30年		平成29年		前年(平成29年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
鳥取温泉	88,959	8.4	76,476	7.2	12,483	16.3
吉岡温泉	24,283	2.3	25,134	2.4	▲851	▲3.4
岩井温泉	10,274	1.0	12,249	1.2	▲1,975	▲16.1
浜村温泉	14,476	1.4	15,298	1.4	▲822	▲5.4
鹿野温泉	15,261	1.4	16,281	1.5	▲1,020	▲6.3
はわい温泉	112,297	10.6	122,827	11.6	▲10,530	▲8.6
東郷温泉	27,530	2.6	26,852	2.5	678	2.5
三朝温泉	346,536	32.8	356,591	33.5	▲10,055	▲2.8
関金温泉	24,118	2.3	23,340	2.2	778	3.3
皆生温泉	392,548	37.2	388,032	36.5	4,516	1.2
合計	1,056,282	100.0	1,063,080	100.0	▲6,798	▲0.6

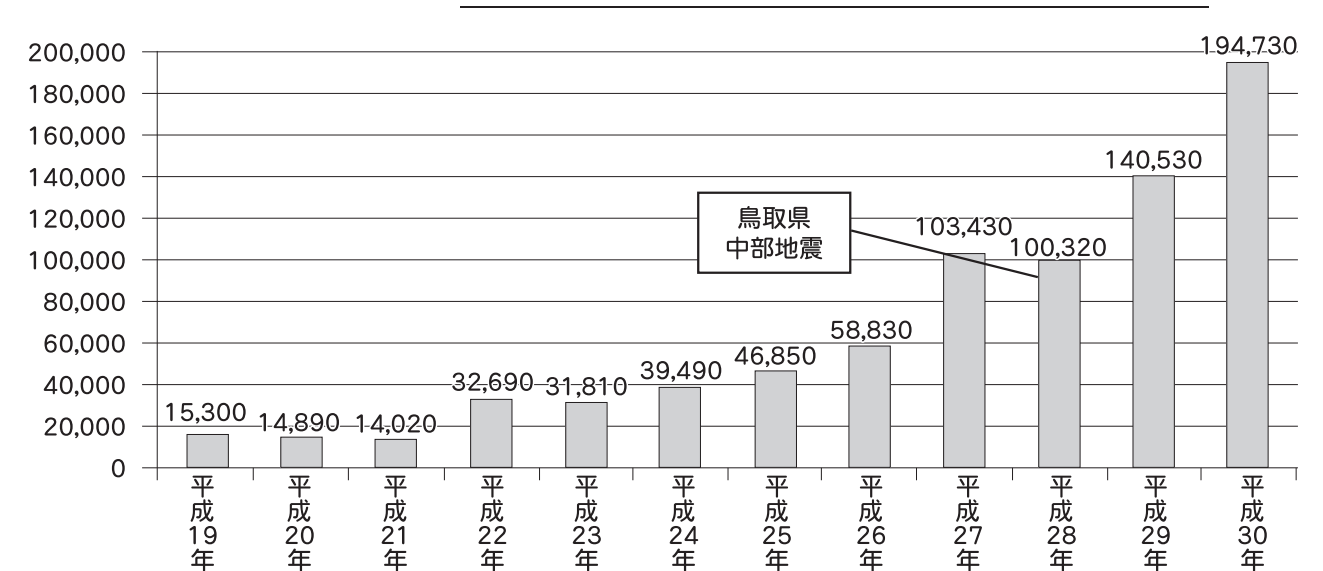
### 月別宿泊者数及び入湯客数



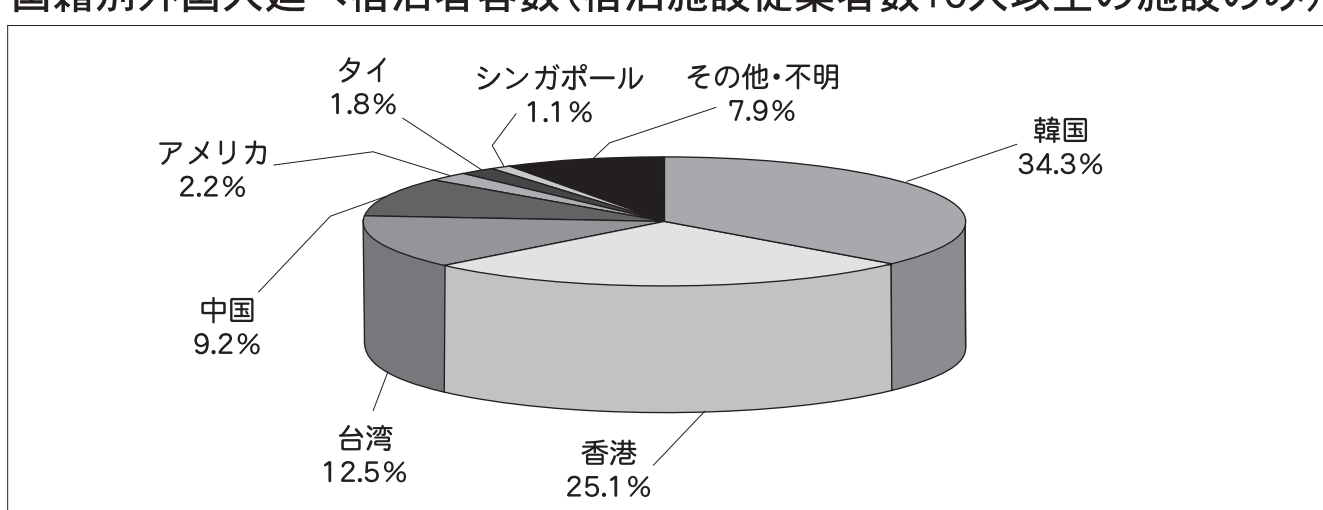
### 外国人延べ宿泊者数(宿泊施設従業者数10人未満の施設を含む)

区分	平成30年	平成29年	増減数	対前年比
外国人延べ宿泊者数	194,730	140,530	54,200	+38.6

### 外国人延べ宿泊者数推移(宿泊施設従業者数10人未満の施設を含む)



### 国籍別外国人延べ宿泊者客数(宿泊施設従業者数10人以上の施設のみ)



鳥取県交流人口拡大本部観光交流局観光戦略課はこのほど、平成30年(2018年1~12月)の同県の観光入込客数を発表した。同年の入込客数(延べ数)は、前年比6.5%増の2083万人7千人だった。実人数は1.1%増の964万6千人。実人数に比べ延べ人数の伸び幅が大きかったことについて同県では、「魅力度向上の取り組みが成果を上げ、周遊傾向が高まっている」と分析する。

## 宿泊実人数は19.4%増 外国人客は38.6%増に

観光入込客数延べ数のうち県内客、県外客の内訳は、県内客が7.4%増の545万9千人、県外客が6.2%増の1537万8千人。実人数の内訳は、県内客が4.5%増の3592千人、県外客が0.9%減の6054千人だった。県内客の1人当たりの訪問観光地数は1.52カ所、県外客は2.54カ所、過去10年で最高となった。

月別の観光入込客数(実人数)を見ると、最も多いのは8月で160千人、水木しげるロードのリニューアルが奏功率が最も大きかったのは、香港で36.8%増だった。

然牧場コカコーダンの集客増加などから、八頭周辺が11.6%増の75万8千人の増加、減少率が最も大きかったのは、米子・皆生温泉周辺で9.8%減の98万8千人。実人数の日帰りと宿泊の割合は、宿泊者が28万4千人の29.9%で現在の統計手法となった平成23年以降では最高となった。

温泉地入湯客数は、0.6%減の105万6千282人。鳥取温泉、東郷温泉、関金温泉、皆生温泉が前年比増、増減率が最も大きかったのは鳥取温泉で16.3%の増加だった。構成比が32.8%で最も大きい三朝温泉は、前年比2.8%減の34万6千536人だった。

外国人延べ宿泊者数は、前年比38.6%増の19万4千730人。最も多かったのは韓国で構成比34.3%の5万1千460人。以下、香港(25.1%)、台湾(12.5%)、1万8千740人。前年比増減率が最も大きかったのは、香港で36.8%増だった。

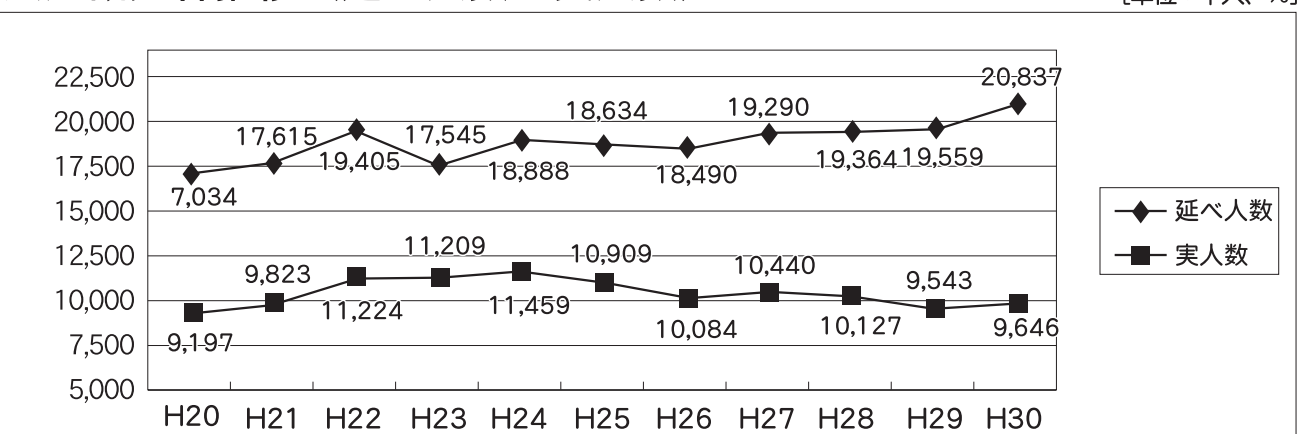
### 県外県内別観光入込客数(実人数)

区分	平成30年		平成29年		前年(平成29年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
県外	6,054	62.8	6,107	64.0	▲53	▲0.9
県内	3,592	37.2	3,436	36.0	156	4.5
合計	9,646	100.0	9,543	100.0	103	1.1

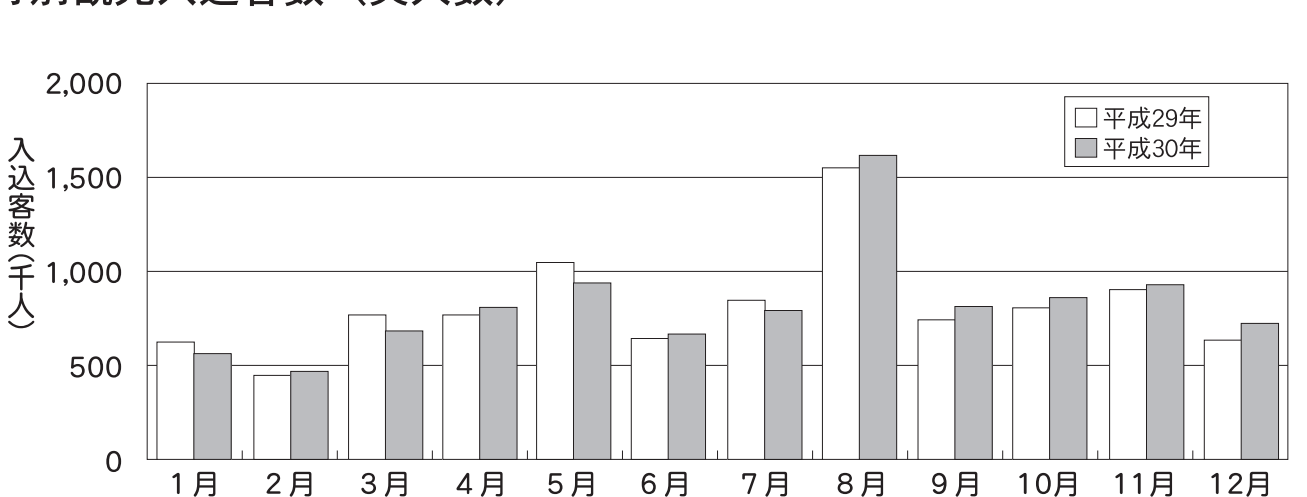
### 県外県内別観光入込客数(延べ人数)

区分	平成30年		平成29年		前年(平成29年)との比較	
	人数	構成比	人数	構成比	増減数	増減率
県外	15,378	73.8	14,474	74.0	904	6.2
県内	5,459	26.2	5,085	26.0	374	7.4
合計	20,837	100.0	19,559	100.0	1,278	6.5

### 入込観光客推移(延べ人数、実人数)



### 月別観光入込客数(実人数)



### 月別観光入込客数(実人数)

区分	平成30年												合計
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
平成30年	559	443	664	785	921	647	775	1,605	791	845	908	703	9,646
平成29年	607	423	742	742	1,029	624	828	1,543	719	786	882	618	9,543
増減数	▲48	20	▲78	43	▲108	23	▲53	62	72	59	26	85	103
増減率	▲7.9	4.7	▲10.5	5.8	▲10.5	3.7	▲6.4	4.0	10.0	7.5	2.9	13.8	1.1

※増減数・増減率は対前年同月比

### 日帰り宿泊割合(実人数)

区分	平成30年							
	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23
宿泊者数	2,884	2,415	2,438	2,466	2,497	2,730	2,345	2,589
観光入込客数	9,646	9,543	10,127	10,440	10,085	10,909	11,459	11,209
日帰り割合	70.1	74.7	75.9	76.4	75.2	75.0	79.5	76.9
宿泊割合	29.9	25.3	24.1	23.6	24.8	25.0	20.5	23.1